

和歌山県立串本古座高等学校

# 広報くしこぎ

編集：発行：串本古座高等学校地域協議会

## INDEX

- ・令和5年度1月～令和6年度4月のトピックス 1～3
- ・地域協議会 ..... 4～6



## 令和5年度3学期の動き

### 1月

#### ○ 救急救命講習

2年生の学校設定科目「マリンスポーツ」のカリキュラムの中には、ダイビング資格取得だけでなく救急救命のスキルを学ぶ機会も設定しています。串本町消防本部の皆さんに協力いただきながら上級救命講習認定の資格取得に向けて頑張っています。



#### ○ 潮岬望楼の芝焼き

雨天により延期されていた「本州最南端の火祭り」が1月27日に実施され、本校弓道部が火矢により、芝焼きのオープニングを飾りました。串本の春先の風物詩として定着した



このイベントに本校生徒が毎年重要な役割

を果たしており、誇らしい気持ちになります。

#### ○ 乗船実習

3年生の学校設定科目「水産生物探究」で、海上保安庁協力のもと巡視船の乗船実習を行いました。普段は陸側からしか景色を見ることがありませんが、海から串本の町を眺める貴重な機会をいただきながら、きれいな海を守ることの大切さを改めて再認識しました。



#### ○ 文部科学大臣優秀職員表彰

##### &きのくに教育賞

本校の清野教諭が英語教育、地域連携、クラブ活動等の教育活動において顕著な成果を上げたものとして「文部科学大臣優秀教職員表彰」及び「きのくに教育賞」をダブル受賞



し、1月16日に東京大学安田講堂での表彰式に参加してきました。今後も本校教育活動に貢献すべく研鑽を積んでいきます。

## 2月

### ○ 能登半島地震募金活動

能登半島地震で被災された方々に対して「少しでも役に立ちたい」と、生徒会執行部役員が自主的に行った3日間の募金活動では、生徒の皆さんや教員の協力により66,024円の募金が集まりました。

1日も早い復興を心からお祈りしています。



### ○ 学校設定科目「介護福祉基礎」

130時間にも及ぶ介護福祉に関する講義や実習を経て、「介護職員初任者研修修了試験」に見事全員合格しました。将来の進路がどうあれ、この経験は自分の糧となるはずで、合格した生徒の皆さん、おめでとうございます。



### ○ TGC アフターイベント in 新宮

2月3日に和歌山ビッグホエールで開催された「東京ガールズコレクション和歌山」のアフターイベントが新宮市の丹鶴ホールで行われました。本校CGS部が出店し、生徒が商品開発した「ロケットまぜそば」を販売しました。今後の展開に向けて手応えを感じる1日でした。



### ○ 総合的な探究の時間校内発表会

これまで「総合的な探究の時間」において各グループや個人で取り組んできた探究活動の取組を、各学年の生徒に向けて発表する時間を持ちました。3月15日には、文化センターで学習成果発表会も予定しています。



### 3月

#### ○ 令和5年度卒業式

3月1日、串本町文化センターで卒業式が挙行されました。串本古座高校で過ごした思い出がこれからの人生を送る上での下支えとなり、一人一人のウェルビーイングが実現することを祈っております。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



#### ○ カイロスロケット打ち上げ

串本町内につくられた民間初のロケット発射場「スペースポート紀伊」から打ち上げられる小型ロケット「カイロス」1号機の成功を心から祈り、全校生徒が校舎屋上に上って応援しました。打ち上げ直後の爆発を目の当たりにし、しばらくは言葉が出てきませんでしたが、宇宙開発に想定外の事態はつきもの。失敗ではなく未成功と捉え、2号機の打ち上げ成功を引き続き祈り続けていきたいと思えます。



#### ○ 総合的な探求の時間成果発表会

3月15日、「総合的な探究の時間」や「学校設定科目」における探究的な学びの成果・課題を発表する機会を持ちました。これらの発表と併せて、日本を代表する宇宙商社であるスペースBD株式会社の社長であり、本校が取り組む普通科改革支援事業のコンソーシアムメンバーとしてもお力添えをいただいている永崎将利氏の記念講演では、生徒たちに向けたエールと熱いメッセージをいただきました。また発表に対する指導講評は、和歌山大学の岡崎裕教授からコメントをいただきました。



## 串本古座高等学校 地域協議会



### 全国から5名が入学

全国募集で5名が入学してくれました。

「宇宙探究コース」が4名。「地域探究コース」が1名。それぞれが「思い」を持って初めての土地で高校生活のスタートを切ります。教科学習にクラブ活動に、伸び伸びとした毎日を送ってほしいと思います。

### 新しい講師が加わりました

酒井塾頭一人で切り回していた「くろしお塾」に新しい講師が加わり、講師2名体制となりました。講師の名は町田一葉さん。広島大学理学部物理学卒業で、「くろしお塾」では英語・数学・理科・社会・国語の指導にあたります。

以下は、町田講師からのメッセージです。

「誰でも、頑張りたいときに頑張れる環境を提供する」「これからの社会を生きる高校生が、目標を見つける手助けをする」機能がある点がくろしお塾の魅力であると私は考えます。都市から離れた場所で高校時代を生きる本校の生徒にとって、人生をより豊かにするには、この3年間で何を学ぶことが大切なのでしょうか。

私自身、地方から大学進学のため都会に出て、高校時代に「こんなことを知りたかった」、と感じる学びがたくさんありました。いわゆる「勉強」だけでなく、興味関心を深めるような学びも、生徒の理想や未来を切り開いていくきっかけとなり得ると私は思います。くろしお塾では、授業では学べない様々な分野や社会の動きを学ぶための「地域みらい学」という講座を開講し、自身の理想や未来に対する考えを深める機会を設けています。また、受け身の学びではなく、生徒が自ら決定し進めていく「自学自習」のスタイルで、生徒の未来を後押しする環境を整えています。2名体制でしっかりサポートしますので、積極的に利用していただけると幸いです。

「くろしお塾」講師 町田一葉

### キンカンジャムづくり体験

串本町食生活改善推進協議会の皆さんが全国募集生徒に「キンカンジャムづくり体験」を提供してくれました。キンカンは檜野地区の農家が提供してくれたものです。



小さなキンカン1つ1つから種を取り出す根気の要る作業や、焦げ付かせないようにかき混ぜながら煮詰めていく作業で、その作業を通して地元の皆さんと会話しながら交流をもてたのが、この体験の大きな成果であったかも知れません。出来上がったジャムを最後にボトル（瓶）に入れて蓋をして完成となりました。みんな笑顔で持ち帰り、パンにつけてお腹いっぱい食べたことでしょう。卒業までに地域の自然をたくさん感じてほしいと思っています。



### 「宇宙学習」の情報を発信しました

昨年8月19日に串本古座高校では「宇宙に特化したオープンスクール」を開催しました。参加者の中には中学1年生・2年生の生徒さんも10名おりましたので、その後、「本校の状況」や「地域の状況」、「カイロスの情報」などを継続的にお伝えしています。

本年4月から本格的に「宇宙探究コース」の授業が始まりましたので、担当の藤島教諭からのメッセージをお送りしたところです。いろいろな情報を聞いて学校選択に役立ててもらえたらと思います。メッセージは次のとおりです。

### 藤島教諭からのメッセージ

学校見学にいらした皆さん、お元気ですか？串本古座高校の藤島です。本州最南端の町、串本で一人暮らしを始めてから1年が過ぎました。ホントに早い！町役場で手続きをしていたことがまるで昨日のようです。そんな1年前の僕と同じように、この4月から新生活をスタートさせた高校1年生の皆さんが、真新しい制服に袖を通して串本古座高校へやってきました！

そして、今年できた「宇宙探究コース」では7名の新入生と一緒に「宇宙を体感しながら楽しく学ぶ」、「宇宙からの視点を持つ」を目標として自分の人生を切り拓く大切な力を身につけてもらう授業を楽しんでいます。



画像提供 (株)スペースワン

僕が担当する科目は、宇宙航空工学、宇宙観測と利活用、宇宙ビジネス探究などたくさんありますが、まずは1年次の「宇宙探究基礎」で「宇宙って何?」、「宇宙ってどんなところ?」をしっかりと学ぼう！僕もまだ知らないことがたくさんある「宇宙」をみんなと一緒に夢中になって学んでいきたい、そんな気持ちです。夢中になれるものがあるって、とっても幸せなことですよ？それをみんなで追いかけていこうと思っています。

僕の仕事は、この宇宙探究コースの授業を楽しくやること、将来宇宙探究コースに入ってくれそうな小中学生に宇宙出前授業をやること、そして、宇宙の研究室がある大学と仲良くして進路先を作っていくこと、この3つだと考えています。みなさんも串本に来て、「カイロス」ロケット打ち上げ成功の瞬間を一緒に体験しませんか？待っています！



宇宙探究基礎オリエンテーション



宇宙飛行士模擬試験体験「ホワイトパズル」

和歌山県立串本古座高等学校

宇宙探究コース専門教員 藤島 徹